

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 5月 10日

事業所名 フタール岸和田

保護者等数(児童数) 34 回収数 23 割合 71.8 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	96%	0%	0%	4%		個人で使用する机の間隔は2メートルの距離を保って対面形式にならないよう配慮しています。また室内に10名と仮定した場合、1人あたり6㎡以上の広さを確保することが出来ています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	88%	4%	0%	8%	以前は心理士の先生や小学校の先生が多かったが、今は専門性のある先生が少ないと感じる。	今年度の人員配置基準を満たした人員配置を行っております。専門職として、臨床心理士、公認心理師、小学校教諭、保育士等がおります。現在は心理職4名、保育士4名、教員免許を持つスタッフが2名おります。また、資格の有無に関わらず研修や資格取得等も積極的に行い、スタッフのスキル向上に努めています。日々4~6人のスタッフが支援にあたっています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	71%	0%	0%	29%		玄関や静養室、トイレなどの出入口に段差を作らない配慮をしております。また、事務所の出入口はスロープとなっております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	96%	0%	0%	4%	十分な時間、話し合いの場を設けてもらっている。丁寧に作ってもらっている。	ヒアリングや利用児童の様子を踏まえうえで、検査結果、医療機関情報、あゆみファイル(学校園情報)等から計画書を作成しております。客観的な分析のために、少しでも多くの情報を提供していただいております。
	5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	92%	4%	0%	4%	利用する曜日によって内容に差があるように感じる。(ボードゲーム・伝言ゲームが多い)	プログラム作成においては、曜日によって偏りが出ないように出来る限り考慮しております。提供記録の書式や提供方法が変わったことでプログラムの目的が不明瞭になっていた点につきましては、今後改善出来るよう努めてまいります。

	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8%	8%	29%	54%	ほとんど欠席だった為分からない。	ありがとうございます。改めてニーズや情勢を踏まえた上で対応を検討していきます。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		送迎時やモニタリング時、電話連絡時等、様々な機会を持たせていただいておりますので、これからも可能な限り情報共有等行っていきます。またプログラム等で利用者様に別途負担が発生する場合には、事前にご連絡するよう徹底してまいります。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%	利用当日の様子を細かく教えていただき、また自分達の話も聞いてもらっている。	ありがとうございます。今後も迅速かつ適切に対応できるよう努めます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%	0%	0%	0%		モニタリング時はもちろんのこと、支援終了後にも保護者と利用児童の状況についてお話しする機会を設けております。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8%	4%	63%	25%	ほとんど欠席だった為分からない。	ニーズの必要性を吟味し、検討してまいります。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	79%	8%	0%	13%		苦情受付担当(管理者)を設定しております。苦情が発生した場合には、スタッフ間において原因と改善策を検討し、保護者に報告する等迅速に対応してまいります。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%	WEBの連絡帳やLINEでやり取りできるのはありがたい。	ありがとうございます。支援終了後に保護者と利用児童の状況についてお話しする機会を設けています。また、HUGシステムを導入しWEB上で提供記録を閲覧していただけるようになりました。その他、情報伝達の為の手段としてLINEを活用しております。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	71%	0%	0%	29%		インスタグラムを開設し、日々の活動の様子を発信しております。また、ホームページのリニューアルを行い、今後はブログなども活用していく予定です。
	14	個人情報に十分注意しているか	96%	0%	0%	4%		細心の注意を払い管理を行っております。個人情報は鍵のかかるキャビネットに保管しております。

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	71%	13%	0%	17%	以前に説明、手紙をいただいたと思うが、忘れるので定期的に発信してくれるとありがたい。	ありがとうございます。各種マニュアルは必要に応じて随時変更・更新を行い、相談室に保管しております。ご相談時等ご案内いたします。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	75%	4%	0%	21%	避難訓練の日に利用していない為分からない。	スタッフ、利用児童による避難訓練を行っております。また防災学習についても支援プログラムに取り入れております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	83%	8%	4%	4%	友達が出来て楽しそう。毎回とても楽しみにしている。フタールが一番好きなようです。一度帰宅すると、通所を渋る場合がある。元々習い事を嫌がる。	今後も来所を楽しみにしていただけるようなプログラムを作成させていただきます。また、事前にプログラムの概要をカレンダー等でお知らせすることも検討していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	96%	4%	0%	0%	以前は発達に必要な療育をしてくれたのが良かったが、今はその特色が薄くなった。	ありがとうございます。支援内容について説明不足な点があり申し訳ございません。プログラム作成をはじめ、支援全体に対して常に目的やねらいを持って支援させていただいております。提供記録等で目的やねらいを発信していけるよう努めてまいります。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。